

美しいものは、いつの世でもお金やヒマとは関係ない。
磨かれた感性と、毎日の暮らしへの、しっかりした眼と、
そして絶えず努力する手だけが、一番美しいものを
いつも作り上げる。

花森安治(「灯をともす言葉」河出書房新社より)



あじさい折りのリボン付きの箱(Dáša Ševerová and 藤本修三)
シジュウカラ(青柳祥子考案)月刊おりがみ476号